第16講　明治維新と立憲国家の成立
PART1 戊辰戦争と明治維新

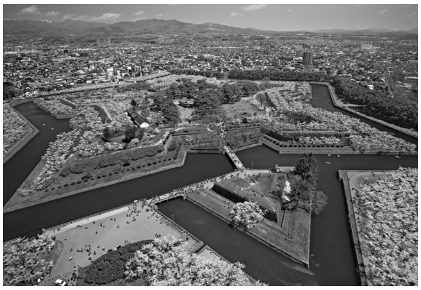
Chapter 1　戊辰戦争

目標
五箇条の誓文が開明的な内容なのはなぜだろう？
五榜の掲示の最大の特色は何だろう？

1　戊辰戦争（1868〜69年）

1868年　1月　**鳥羽・伏見の戦い**により〔1　　　　　　　　〕開始
※列国に天皇を中心とする新政府樹立を宣言。
2月　有栖川宮熾仁親王率いる東征軍が江戸へ向け進軍
※**相楽総三**らの**赤報隊**も，年貢半減令を掲げ東山道を進軍。
のち新政府の方針転換により「偽官軍」として処刑される。
4月　**江戸無血開城**
※新政府の**西郷隆盛（薩摩藩）**と**勝海舟（旧幕臣）**が会談し決定。
5月　**奥羽越列藩同盟**の成立
※東北・北陸諸藩が結んだ反新政府軍事同盟。
彰義隊の鎮圧〔上野戦争〕
※江戸の寛永寺で大村益次郎（長州藩）らの新政府軍が鎮圧。
7月　長岡城の戦い〔北越戦争〕
※河井継之助（長岡藩）らが新政府軍に抵抗。
9月　会津藩降伏　〔会津戦争〕
※白虎隊などが壊滅。藩主松平容保は降伏し，奥羽越列藩同盟も崩壊。

1869年　5月　**五稜郭の戦い〔箱館戦争〕**
※〔2　　　　　　　　〕**(旧幕臣)**
らが降伏し，戊辰戦争は終結。


五稜郭

2 明治維新〔御一新〕の基本方針

①〔3　　　　　　　　　　　　　〕（**1868 年** 3 月 14 日，京都御所紫宸殿）

A　成立過程

由利公正（越前藩）が起草→福岡孝弟（土佐藩）が修正

→木戸孝允（長州藩）が加筆修正。

B　内容→天皇が文武百官を率い神々に誓う「**国是**」

公議世論の尊重，**開国和親**，天皇親政など。

②〔4　　　　　　　　　　　〕（**1868 年** 3 月 15 日）**→旧幕府の民衆政策を引き継ぐ**

全国の民衆への新政府の基本姿勢を５枚の**高札**で示す。

A　定３札→永世の定法

五倫の道（儒教的道徳）を正す，徒党・強訴・逃散の禁止，切支丹邪宗門の禁止。

B　覚２札→一時の掲示

万国公法の履行（外国人殺傷の禁止など），脱藩浮浪の禁止。

③〔5　　　　　　　〕（**1868 年**閏４月）→完全には実施されず

アメリカの制度を参考に，福岡孝弟（土佐藩）・副島種臣（肥前藩）が起草。

A　中央集権→太政官七官制

三職制を廃止，地方は府藩県三治制とする。

B　**太政官**の下で**形式上の三権分立**と議事制度の採用

立法の議政官（上局→議定・参与，下局→貢士），行政の行政官，

司法の刑法官を設置。

のち議政官の下局は公議所さらに集議院となり権限が削減される。

C　４年ごとの官吏互選制→１回のみ実施

④**東京遷都（1869 年）**

1868 年 7 月　江戸を〔6　　　　　〕と改称

8 月　**明治天皇**即位の礼

9 月　慶応から〔7　　　　　〕へと改元し**一世一元の制**を採用

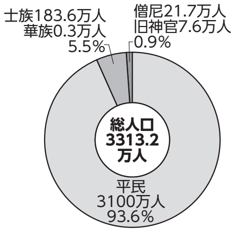
1869 年 9 月　京都から**事実上の東京遷都**

まとめ　五箇条の誓文が開明的なのは，列国の支持を得ようとしたためだった。
五榜の掲示は，旧幕府の民衆政策をそのまま引き継いでいた。

Chapter 2　中央集権体制の確立と官制

目標　諦め以外の要素で旧藩主が廃藩置県に反対しなかったのはなぜだろう？
藩閥政府になったのはなぜだろう？

1　四民平等



明治初年の人口比

①**四民平等**（1869年～）→皇族以外の“士農工商”身分を撤廃

〔1　　　　〕（公家・大名），

〔2　　　　〕（武士，足軽などは当初「卒族」とされた），

〔3　　　　〕（農・工・商など庶民全て）。

※**苗字を義務化**，平民と華族・士族との結婚を許可，移住・職業選択の自由の承認。

②解放令〔賤称廃止令〕（1871年）

えた・非人などの呼称を廃止し平民としたが，“新平民”という差別的呼称も残存し，

形式的なものに過ぎなかった。

※北海道の〔4　　　　　〕は保護地に集住, 農業に従事させるなど同化政策をとった。

のち**北海道旧土人保護法**を制定（1899年）

③**戸籍法**（1871年）→翌年に全国民の苗字と名前を登録

初の近代的全国戸籍である**壬申戸籍**（1872年）は，

華族・士族・平民の族籍を記載したため，差別の温存につながった。

2　中央集権体制の確立と政府の整備

①中央集権体制の確立

A　〔5　　　　　　〕（**1869年**）→府藩県三治制の下で実施

薩長土肥4藩主で実施後に全藩に命令。旧藩主が領地・人民を天皇に返還し**知藩事**

として藩政にあたり，石高にかわる家禄（年貢収入の10分の1）が支給された。

B　〔6　　　　　　〕（**1871年**）→薩長土の3藩より御親兵を徴集し反乱に備える

1使3府302県を設置し, 年末に1使3府72県に集約（1888年に1道3府43県)。

中央から派遣される**府知事・県令〔県知事〕**による中央集権体制が確立。

②中央政府の整備

1869 年　太政官二官六省制→版籍奉還後に政体書の太政官七官制を改める

1871 年　太政官三院制→廃藩置県後に神祇官を神祇省に格下げ

※**正院**（最高機関，太政大臣・左右大臣・**参議**），〔7　　　　　〕（立法機関），

右院（省務の協議機関，各省の長官〔**卿**〕・次官〔**大輔**〕）。

③**藩閥政府**の形成→いわゆる「〔8　　　　　〕」

A　公家

三条実美（太政大臣），〔9　　　　　〕（右大臣）ら。

B　**薩摩**

〔10　　　　　〕，**西郷隆盛**，**黒田清隆**，**松方正義**，西郷従道，大山巌ら。

C　**長州**

〔11　　　　　〕，前原一誠，**伊藤博文**，**井上馨**，**山県有朋**，品川弥二郎ら。

D　**土佐**

板垣退助，**後藤象二郎**，佐々木高行，福岡孝弟ら。

E　**肥前**

大隈重信，**江藤新平**，副島種臣，大木喬任ら。

三条実美

④官庁の新設

1869 年　〔12　　　　　〕の設置→東京のち札幌

※蝦夷地を〔13　　　　　〕と改称，その開拓と経営を担う。

1870 年　**工部省**の設置→ 1885 年に廃止

※重工業部門の殖産興業政策を推進，初代工部卿は伊藤博文（長州藩）。

1871 年　**文部省**の設置

※教育制度の整備を推進，初代文部卿は大木喬任（肥前藩）。

1873 年　〔14　　　　　〕の設置

※殖産興業・警察事務・地方行政を統括，**初代内務卿は大久保利通（薩摩藩）**。

1874 年　東京府に**警視庁**を設置

※川路利良（薩摩藩，初代大警視）の建議。邏卒を巡査と改称。

まとめ

負債を明治政府が肩代わりしたこともあり旧藩主は廃藩置県に賛成した。

幕末に活躍した雄藩出身者が新政府の中心となり，藩閥を形成した。

第16講 PART1 確認問題

1 戊辰戦争の発端となった戦いはどれか。

① 長岡城の戦い　② 鳥羽・伏見の戦い
③ 禁門の変　④ 生野の変

2 五稜郭の戦いで，降伏した旧幕臣はだれか。

① 勝海舟　② 大村益次郎
③ 榎本武揚　④ 相楽総三

3 1868年発布の五箇条の誓文を，最終的に加筆修正したのはだれか。

① 福岡孝弟　② 副島種臣
③ 由利公正　④ 木戸孝允

4 政体書に基づいて設置された最高官庁はどれか。

① 行政官　② 太政官
③ 参与　④ 議政官

5 太政官三院制において，正院に属した官職はどれか。

① 参議　② 大輔
③ 議政官　④ 卿

6 藩閥政府における長州藩出身者はだれか。

① 江藤新平　② 松方正義
③ 黒田清隆　④ 井上馨

7 大隈重信はどの藩の出身か。

① 薩摩藩　② 長州藩
③ 土佐藩　④ 肥前藩

8 大久保利通はどこの初代長官に就任したか。

① 文部省　② 内務省
③ 工部省　④ 開拓使

第 16 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：②

①の長岡城の戦い〔北越戦争〕は河井継之助らが新政府軍に抵抗して起こした戦い，③の禁門の変〔蛤御門の変〕は 1864 年に京都御所内外で起こった長州藩兵と幕府との武力衝突事件，④の生野の変は 1863 年に但馬国生野で尊皇攘夷派が挙兵した事件。

2 解答：③

①の**勝海舟**は**江戸無血開城**の際に西郷隆盛と会談した旧幕臣，②の大村益次郎は彰義隊を鎮圧した長州藩士，④の**相楽総三**は官軍の赤報隊隊長。

3 解答：④

①の福岡孝弟は木戸孝允の最終修正前に五箇条の誓文を修正した。②の副島種臣は福岡孝弟と政体書を起草した。③の由利公正は五箇条の誓文を起草した。

4 解答：②

太政官は，立法・司法・行政の三権を統括する官庁として設置された。④の議政官は立法機関。

5 解答：①

②の**大輔**は各省の次官，④の**卿**は各省の長官で，いずれも**右院**に属した。

6 解答：④

①の**江藤新平**は肥前藩，②の**松方正義**と③の**黒田清隆**は薩摩藩出身。

7 解答：④

肥前藩出身者にはほかに，江藤新平，副島種臣，大木喬任らがいる。

8 解答：②

①の**文部省**の初代文部卿は大木喬任，③の**工部省**の初代工部卿は伊藤博文。